国際文化学科２年

University of Wales Trinity Saint David

月例報告書　November　2024

１．イギリスの大学の授業って？？

こんにちは！イギリスに来て早くも２か月が経過しました。そしてこの 11 月からはイギリス人の生徒ばかりのクラスに交じって Level 6 の授業を受けることになりました。迎えた授業初日、イギリス英語が早すぎて全く聞き取れず、２か月経っても自分のリスニング力は何も変わらないのかと心が折れかけました😳。加えて、海外の大学は基本的に日本よりも学生の発言やディスカッションが多く、UWTSD も例外ではありません。そしてこのクラスの子たち、驚くほど発言が多いです。恐らく先生よりも話しているのではないかといっても過言ではありません。とてもじゃないけれど最初は発言なんてできなくて、黙って授業についていくので必死でした。それでも何度か授業を重ねるうちにイギリス英語独特の発音やアクセントに慣れていき、後半の授業では自分の意見や日本のことについて聞かれた際にはきちんと受け答えできるようになりました。慣れって恐いですね。

２．何を勉強しているの？

A therapy dog came to class!

今現在、私は LGBTQ や Same－sex couples といったジェンダーに関するトピックや障害者に対する福祉、また 21 世紀における家族のあり方などについて学んでいます。日本では同性婚が未だに認められておらず、LGBTQ に対する理解が進んでいないことも多いです。一方でイギリスでは同性婚が法制化されていたり Same-sex couples が子どもをむかえて育てたりすることも可能です。しかし、同性愛はキリスト教の教えに反するため同性婚を認めることが宗教活動を阻害することに繋がってしまうという意見もあるようです。こういった日英の違いや、イギリスでゲイの友達ができた経験やフラットメイトの姉妹もレズビアンであるという事実から日本におけるジェンダーの認識がいかに表面的であるかを実感しました。

３．イギリスで英語を伸ばす方法！

正直、イギリスに来ただけでは英語は伸びないと思います。確かにイギリスに来てリスニング力は時間の経過とともに向上しているように思います。しかし、肝心なスピーキングはただがむしゃらに話していても伸びるとは思えません。そこでイギリスに来てもなお私が大切にしていることはインプットを大切にすることです。スピーキングを

伸ばすということは新しい語彙や文を使って話の幅を広げることだと思います。実際に、ネイティブの友人と話す時は分からない表現があったら「それってどういう意味？」と必ず聞き返すようにしています。また、なんといってもこの時代にはとっても便利な SNS があります😎。英語の映画やショート動画を沢山見て実際の表現を目と耳で学んで友達と話す時に使ってみるというサイクルが私に一番合っている勉強法かなと思いました。英語が話せる日本の友人と英語を交えて電話したときに「訛りがイギリスっぽくなってきたね」「いつもネイティブと遊んでるんだろうなって感じるよ」と言われたときには成長を実感しました。

4．感じた文化の違い！

フラットメイトに誘われて初めてサッカーを観に行ったりあまりにもローカルなバーに行ったりして沢山の文化(?)の違いを経験したのでご紹介します！

まず、バーでトイレに行くときには絶対に一人で行ってはいけないということです。そのことを知らずに誰にも言わず一人でふらっとトイレに行ったのですが、友達が私を探しに来て見つけたあと安堵しながら「バディルールっていうのがあるんだよ！」と教えてくれました。それは女性がトイレに行くときは必ず二人以上で行くという防犯上のルールでした。カナダ出身の友達が「日本ではそういうルールないの！？」と言って驚いた顔を見て初めて日本とは違うんだということを実感しました。

次にアメリカやカナダには Thanksgiving Day があるということです。フラットメイトにはアメリカ人とカナダ人がいるため、寮で人生初めての Thanksgiving を楽しみました。色んな人を呼んで各々が料理を持ち寄ってみんなでお酒を飲みながら新しい人脈を作りました🔆

他にもフラットメイトに誘われてウェールズの首都カーディフに行って初めてスタジアムでサッカーを観戦しました。イギリス人のサッカー熱は素人目にみてもすごいです。サポーター同士ですぐに仲良くなったり隣で一緒にお酒を飲んでいたら仲良くなれたりするというイギリス人のウェルカムな精神が好きです💕。

5．差別ってある？

結論から言うと、私は未だに差別を受けたことがありません！買い物の途中にイギリスの小学生が私に向かって合掌ポーズをしてきたり、バーに行くと中国人の彼女がいる男性に声をかけられてドリンクをおごってもらったり(絶対中国人だと思われた)などなど人種の違いを感じる瞬間はあったけれど、どれもイギリスにいなきゃできない経験でなんだか新鮮でした。ただ、イギリス人の友人が「とある留学生が日本人のこと嫌いなんだって」と教えてきたので、もしその留学生と関わることがあれば差別を受けるのかもしれません笑。

12 月は私のフラットメイトの大部分が留学を終えて帰国してしまいます！なんとも寂しい近況報告になるかとは思いますが、来月もお楽しみに！See you next month!